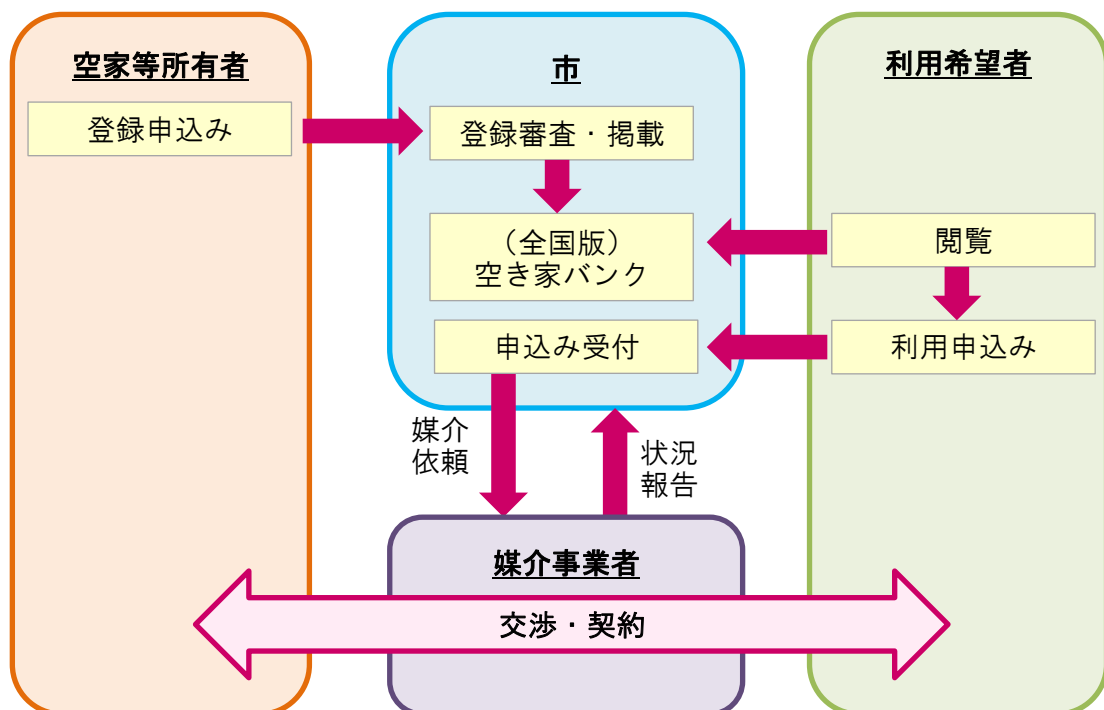


有効活用希望をつなぐ仕組みについて

p42 修正後

⑤有効活用希望をつなぐ仕組みの構築	まち
<p>準空家等と空家等の売買や賃貸の流通を促進するために、「空き家バンク」の設置を行います。本市で登録や手続方法を整備した上で、物件情報の公開は、「全国版空き家バンク」を活用し、所有者と有効活用希望者間の交渉や契約等は、本市と協定を結ぶ地域事業者等が媒介することを想定しています。</p> <p>また、「空き家バンク」では、所有者や利用者の意向を詳細に反映した賃借条件の設定を行う事は難しい場合があります。この「空き家バンク」の運営を通して、所有者や利用者の設定する賃借条件について把握します。必要に応じて、賃借条件がある準空家等や空家等が流通に乗るための仕組みについて検討します。</p>	
解消する課題	総合的な支援体制、空家等施策と関連する施策の整合

図表 34: 空き家バンク利用の流れ(イメージ)



コラム 氷川台農園

氷川台自治会の空家等活用の取り組みを記載

氷川台自治会が利用を始めたきっかけ

利用開始にあたっての所有者・自治会双方の条件

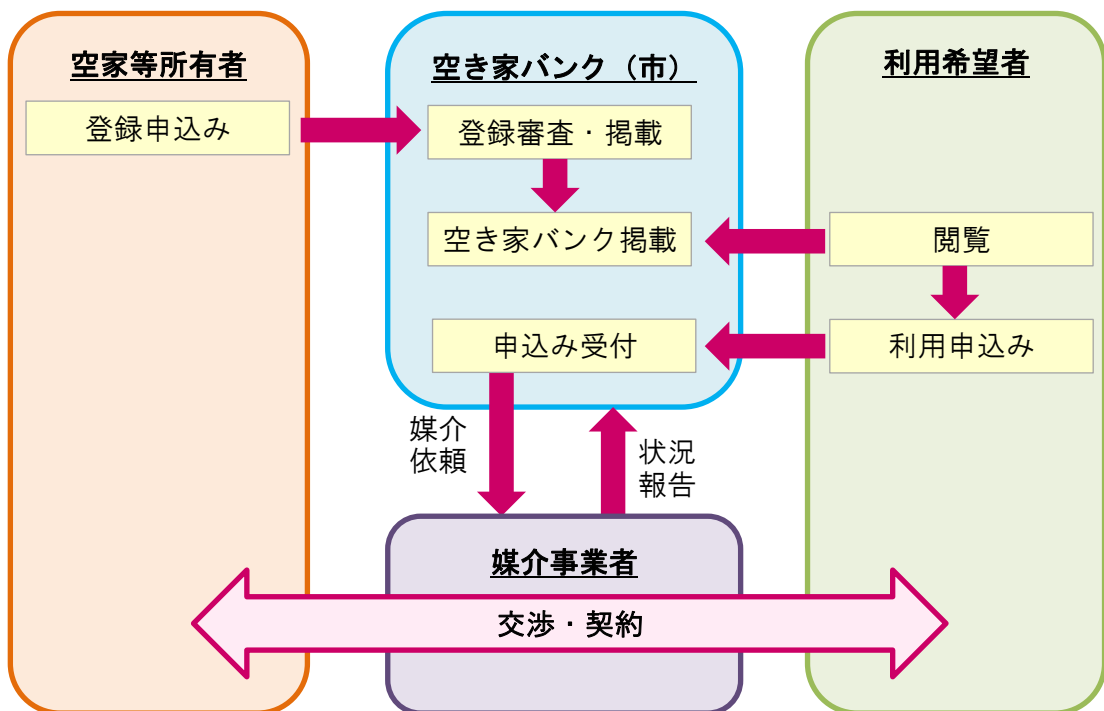
利用中の使用状況

終了の契機

その他(商工会との協定締結について)

⑤利活用希望をつなぐ枠組みの構築		人	まち	家
<p>準空家等と空家等の売買や賃貸の流通を促進するために、「空き家バンク」の設置を行います。本市で登録や手続方法を整備した上で、物件情報の公開は、「全国版空き家バンク」を活用し、所有者と利活用希望者間の交渉や契約等は、本市と協定を結ぶ地域事業者等が媒介することを想定しています。</p> <p>この「空き家バンク」の運営を通して、所有者や活用希望者のニーズ等を蓄積し、通常の不動産流通の仕組みの中では難しい意向をつなぐための新たなマッチングの枠組みの必要性について検討します。</p> <p>例えば、所有者等の「いつでも返却可能な程度で地域活動に利用してほしい」という「貸したい」意向や条件と、自治会や地域企業などの「物件の敷地周辺の管理を行うことを条件に、その庭を地域の農園として使いたい」という「借りたい意向」、地域事業者による庭木手入れなどの軽作業で「働きたい意向」などを、マッチングサービスを運営する機関が集約して結びつけることで、地域の活性化につなげるなど、多面的な利活用の促進となるマッチングサービスが考えられます。</p>				
解消する課題	総合的な支援体制、空家等施策と関連する施策の整合			

図表 34: 空き家バンク利用の流れ(イメージ)



図表 35: 多面的利活用の促進となるマッチングサービスのイメージ

